

## 1－1 中川まちづくりプラン【公園、緑地、緑道の魅力アップ】

### 1 公園・緑地・緑道の現状と課題

#### ＜現状＞

中川駅周辺には、住宅街にある多くの公園、スポーツ・レクレーション等を楽しむ宿之入公園、山崎公園、牛久保西公園がある。里山の自然を残した鳥山公園、山崎公園、八幡山公園もある。緑道では、山崎公園、東京都市大学の森林を通る緑道くさぶえのみちがある。また、南部には早渕川が流れ、その周辺には農業地域がある。このように、中川駅周辺は、水と緑豊かで、そこには野鳥、昆虫、貴重な植物も生育する魅力的な住宅地域といえる。

#### ＜課題＞

中川駅周辺に残された素晴らしい緑と水の自然を将来に引き継ぎ、老若男女が楽しく健康的な生活を送れる環境を整備していく必要がある。

項目	検討会で出された実情と意見	解決案	地域/行政担当	実施事項	区役所の対応方針
緑道一般				(2018年) 公園・緑道メンバーが土木事務所の緑道再生ガイドライン作成のヒアリングに参加した。	(2018年) ・土木事務所は緑道再生についてヒアリングを行い、ガイドラインを作成している。このガイドラインに基づき、順次改善工事を行っていく。 ・上記活動の一環として、9/29 にくさぶえのみち現地見学会を開催するので、参加して意見を出してほしい。
公園・緑道の安全対策	(実情) くさぶえのみちの入口部分と牛久保西公園の下部分緑道、公園内の歩行道など水たまりが多すぎる。	土木事務所に歩道の補修を依頼する。	・牛久保西2、3丁目愛護会 ・都筑土木事務所	(2017,18年) 牛久保西公園下は排水路、砂利入れが行われた。	(2017年) ・山崎公園については、平成30年度予算として改良工事のための基本設

項目	検討会で出された実情と意見	解決案	地域/行政担当	実施事項	区役所の対応方針
	<p>(実情) 山崎公園の柿の木坂、運動広場横のせせらぎの坂、くさぶえの道の牛久保西公園付近下り坂及び階段など緑道、公園園路の敷石が滑りやすく危険である。改善防止策が求められる。</p> <p>(意見) 大谷石が使われており、土木事務所も把握している。</p>	土木事務所に目地などで対応してもらう。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・山崎公園愛護会</li> <li>・牛久保西 2、3 丁目愛護会・都筑土木事務所</li> </ul>		<p>計費用を要求しています。しかし、都筑区内には、山崎公園以外にも老朽化が進んでいる場所があり、順次再整備に取り組んでまいりますので、山崎公園の再整備の時期が遅くなる可能性があることをご了承いただければと思います。</p> <p>③</p> <p>・現地にて、明らかな危険個所が見つかった際には、土木事務所までご連絡いただければ応急対応いたします。</p> <p>①</p>
公園・緑道の水路改善	<p>(実情) くさぶえのみち入口の池はゴミ、落ち葉等で水質汚染がひどい。特に柵のされている池は、ゴミも拾えない。</p> <p>(意見) 公園の水辺が汚れているので、水をきれいにしてもらいたい。</p>	担当愛護会と確認し、土木事務所に調査を依頼する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・牛久保西 2、3 丁目愛護会</li> <li>・都筑土木事務所</li> </ul>		<p>(2017年) 現在、年12回程度の水面清掃を行っており、これまでより清掃回数を増やすことは困難です。土砂や落ち葉の堆積については、お困りの際には土木事務所までご連絡ください。</p>
	(実情) せせらぎに落葉等が溜まり、手入れが	担当愛護会、土木事務所に調査、確認を依頼する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・山崎公園愛護会</li> <li>・牛久保西 2、3</li> </ul>		

項目	検討会で出された実情と意見	解決案	地域/行政担当	実施事項	区役所の対応方針
	<p>されていない。 (意見)</p> <p>せせらぎをもっと生かした環境づくりをしてもらいたい。</p>		丁目愛護会 ・都筑土木事務所		
	<p>(実情)</p> <p>公園・緑道の水路は3つの愛護会が管理している。</p> <p>(意見)</p> <p>くさぶえの道水系をより利用しやすく、子供が安心して遊べるよう整備することが望まれる。</p>	(対策のアイデア) 水路に段差があり、遊べる場を工夫するとよい。	山崎公園愛護会 牛久保西2、3 丁目愛護会 ・都筑土木事務所		
緑道の自転車走行禁止	<p>(実情)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・狭い緑道を自転車が通って危険である。</li> <li>・緑道は自転車走行禁止を知らない人がいる。</li> <li>・遠回りをしなければならぬので緑道を横断道路として使用する（保育園に行く子供を乗せた自転車も多い）。</li> </ul> <p>(意見)</p> <p>自転車の通行する場所を検討する必要がある。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・緑道が道路を遮断している場所は、押し歩きで通れるようにする⇒山崎公園プール脇歩道、くさぶえのみち都市大下歩道で実施予定</li> <li>・緑道の入り口すべてに自転車走行禁止の標示を立てる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ぐるっと緑道</li> <li>ガーデンヒルズ自治会</li> <li>山崎公園愛護会</li> <li>牛久保西2、3</li> <li>丁目愛護会</li> <li>牛久保西町内会</li> <li>都筑土木事務所</li> </ul>		(2017年) 土木事務所では、推奨ルートには路面標識を、推奨ルート以外の緑道には自転車通行禁止のサインの設置を進めています。なお、サインの設置については緑道の再整備のタイミングで実施しています。区内で整備年数が古い箇所から対応してきますので、相当の期間が掛かるご理解ください。また、
	<p>(実情)</p> <p>緑道の入り口に自転車走行禁止の標示がないところがある。</p>			(2018年) 緑道入口の自転車走行禁止の標示は整備されている	

項目	検討会で出された実情と意見	解決案	地域/行政担当	実施事項	区役所の対応方針
緑道のランニング	(実情) 緑道の自転車走行が危ない。 (意見) 斜面など押して歩く区間をもう少し増やすべきである。				衝突事故が発生しそうなど、緊急性が高いと思われる箇所については個別にご相談ください。
	(実情) くさぶえのみち入口公園に設置された自転車乗り入れ防止柵は間隔が狭いため、ベビーカーが通りづらく苦慮している	ベビーカー、車椅子の乗り入れに配慮した自転車乗り入れ防止柵への変更	・くさぶえのみち 入口公園愛護会 ・牛久保西町内会 ・都筑土木事務所	(2017年) ・既に通りやすく改善されていた	
緑道・遊歩道とベンチ増設	ランニングする人が相当なスピードで通過するので危ない。 (実情) ・ランニングは左側を走る人が多く(皇居などでは左側走行がルール化)、歩く人は右側通行と思っている人がいる。歩行者を優先しないと接触することになる。 ・都筑土木事務所は「緑道は公園なので歩く側のルールは無い」との見解である。	ランニングと歩行のルールづくりを検討する(千代田区皇居のルールを参照)。	・ぐるっと緑道 ・牛久保西2、3丁目愛護会 ・都筑土木事務所		
	(実情) 遊歩道に休息のためのベンチが少ない。 (意見) 障害者のためにもベンチは必要である。	・高齢者、障害者モデル散歩ルートを作り、ベンチを増設する。(花と香りのみち、くさぶえのみち、山崎公園運動場) ・200m～250m毎にベ	・ぐるっと緑道 ・牛久保西2、3丁目愛護会 ・山崎公園愛護会 ・都筑土木事務所		(2017年) ・現在のところ、自転車歩行者専用道路にベンチを新たに設置する予定はございません。しかし、自治会町内会

項目	検討会で出された実情と意見	解決案	地域/行政担当	実施事項	区役所の対応方針
	<p>(実情) 入口付近のベンチから牛久保公園まで、座るベンチが無い。</p> <p>(意見) 「くさぶえのみち」にベンチを増やしてほしい。</p>	<p>ンチ、腰掛があるとよい。 ・木の切り株などベンチ的なものを設置する。間伐材を有効利用する。</p>		<p>(2018年) ・山崎公園、くさぶえのみちのベンチ設置箇所を提案 ・くさぶえのみちにベンチ4基設置</p>	<p>など地域が主体となってベンチを調達し、維持管理についても地域で継続的に行っていただけるということであれば、道路にベンチを設置できる場合もございますので、具体的な場所がありましたらご相談ください。</p> <p>・また、ベンチの設置に伴い人が長居することになり、嫌がる近隣住民がいらっしゃるケースもございますので、調整が必要と思われます。加えて補足ですが、間伐材を利用したベンチは、破損や腐食が進みやすく、いたずら等の可能性が高いことも申し添えておきます。</p> <p>②</p>

項目	検討会で出された実情と意見	解決案	地域/行政担当	実施事項	区役所の対応方針
公園愛護会と後継者	<p>(意見) 里山景観を保護するには、若い人が関心を持ち、活動してくれるボランティアが望まれる。</p> <p>(実情) 公園愛護会ボランティアは高齢化している。若年化をいかにして図るか。</p> <p>(意見) ・イベントから魅力を感じて会員になってもらいたい。 ・HPの維持管理は大変なので、地域のイベント情報サイトに挿入できる工夫をしてほしい。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>若い人とおやじの会との交流を図る。</li> <li>駅の掲示板を活用する。</li> <li>駅から近くで里山の管理ができる魅力がある。</li> <li>中川周辺公園グループのFacebookを作成する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>山崎公園愛護会</li> <li>烏山公園愛護会</li> </ul>	<p>(2017、2018年)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>愛護会のHPが開設された</li> <li>愛護会活動をイベントスケジュールに入れ、掲示、HPにアップしている</li> </ul>	
里山管理改善	<p>(実情) ・山崎公園は、レクレーション、自然に親しむ、水源の保持が目的で作られた。愛護会では竹林の管理と野草の保護目的で雑木林の笹刈りを行っている。雑木林の枯木、倒木等は土木事務所が管理している。 ・烏山公園は自然公園として野草の保護と竹林を地域住民が自ら改善してきた。竹林を3ゾーンに分け、愛護会が管理している。雑木林は土木事務所が管理している。</p> <p>(意見) ・在来種の保全のための手入れ方法の</p>	横浜市環境創造局は「横浜市森づくりガイドラインと保全管理計画」を定めている。行政と協力して、専門家にも「検討委員会」に入ってもらい、公園のあり方、管理計画を作成する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>山崎公園愛護会</li> <li>烏山公園愛護会</li> <li>都筑土木事務所</li> </ul>	<p>(2017年)</p> <p>山崎公園愛護会は土木事務所担当者の交代時に、土木事務所との協議を実施</p> <p>(2018年)</p> <p>山崎公園愛護会は土木事務所の保全計画作りに参加</p>	<p>(2017年)</p> <p>・維持管理に関するご相談は、土木事務所にて隨時お受けしております。現地での立会、意見交換会の実施も可能です。</p> <p>④</p> <p>(2018年)</p> <p>緑税を使って山崎公園保全計画を2018年に作成し、2019年度から実施していく。</p>

項目	検討会で出された実情と意見	解決案	地域/行政担当	実施事項	区役所の対応方針
	<p>周知といった緑の質 자체をアップする取組を望みたい。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・野草等の保護ときれいに刈り取って欲しい意見との折り合いをどうつけるか。住民、土木事務所に里山管理の専門家がいないので、管理が難しい問題がある。</li> </ul>				
	(意見) 里山景観保護、生物多様性配慮には、生活環境の保全や人中心の価値観との兼ね合い、コンセンサスが必要である。				
	(意見) <ul style="list-style-type: none"> <li>・昔はとんぼ、蝶が多くたが、今は少なくなった。シンボルとして蛍などを誘致したらどうか。</li> <li>・蝶、トンボ、蛍などが生育する条件が破壊されているので、意識的に生育できる環境を作っていく必要がある。</li> <li>・緑や生態系の維持のシンボルとして、昆虫を増やすことも良いアイデアで、愛護会、都市大環境学部で検討して欲しい。</li> </ul>				
	(意見) 山崎公園のコナラ（小檜）林の更新をどのように図っていくか（長期プラン）。既に40年経った雑木林をどのように			(2018年) 山崎公園愛護会は土木事務所の保全計画作りに参加	

項目	検討会で出された実情と意見	解決案	地域/行政担当	実施事項	区役所の対応方針
	して循環型社会に戻すかが課題である。				
公園の管理・整備改善	(実情) 山崎・烏山公園は人が入りにくい場所が多い。 (意見) ほどほどの整備をして欲しい。				
	(意見) 烏山公園を子供が安心して遊べる場所にしてもらいたい。				
公園の管理・整備改善 緑道・公園の利用 樹木・花	(実情) 循環型水景施設には濾過機を設ける等、横浜市保健局の「横浜市レジオネラ症防止対策指導要綱」がある。山崎公園の遊水施設は循環水型であり、濾過機を設けないと使用できない。 (意見) せっかくの施設なので、子供たちが楽しく遊べるよう遊水施設の使い方等を見直す必要がある。		・ぐるっと緑 ・山崎公園愛護会 ・都筑土木事務所	(2017年) ・区長の気軽にトークで要望提起  (2018年) 山崎公園保全計画、緑道改修計画ヒアリング時に要望提起	(2017年) 噴水機能については、今年の秋にポンプ給水の水位計を修繕して供給可能な水量を確認し、来年度にはどのような形で再稼働できるか検証を進めたいと考えています。漏水などが多くあった場合には、多額の予算が必要となり、再開までには更に時間を要すとも考えられます。（区長の気軽にトークの回答）  (2018年) ・2019年度実施を前提

項目	検討会で出された実情と意見	解決案	地域/行政担当	実施事項	区役所の対応方針
					に調査、基本設計を行う
	(実情) 山崎公園運動広場のまわりの根上がりがひどい。 (意見) 土盛り等桜の手入れが必要である。		・山崎公園愛護会 ・都筑土木事務所	(2018年) 山崎公園保全計画、緑道改修計画ヒアリング時に要望提起	(2018年) ・2019年度実施を前提に測量調査、基本設計を行う
	(実情) ・山崎公園の里山では樹木の名前を掲示している。 ・牛久保公園でも樹木の名前、説明を掲示している。 (意見) 街路樹や公園の木や花に名前と説明を掲示すると楽しみが増す。	公園愛護会や有志で、人通りの多い緑道、歩行者・自転車専用路で実施を検討する。	・ぐるっと緑道 ・牛久保西2、3丁目愛護会・都筑土木事務所	(2018年) ・くさぶえのみちに22枚の樹名板を設置(ぐるっと緑道)	(2017年) 愛護会主体で設置する場合、環境創造局の支援メニューを活用できる場合があります。

## <2年の方針と活動結果>

- ① 都筑土木事務所と問題個所を確認し、改善を図る  
⇒公園・緑道メンバーが土木事務所の緑道再生ガイドライン作成のヒアリングに参加した。9/25 くさぶえのみち現地調査にも参加予定。
- ② 緑道のベンチについては、まちづくり連絡会にて具体的な場所を明確にし、短期的な対応を検討する  
⇒山崎公園とくさぶえのみち緑道沿いのベンチ設置提案を行った。くさぶえのみち草地に等に4基のベンチが設置された。
- ③ 山崎公園の改良工事計画については、土木事務所に住民の声を伝える  
⇒山崎公園愛護会は里山管理計画ヒアリング時に山崎公園の具体的改善箇所を検討依頼
- ④ 山崎公園の里山管理計画について土木事務所と継続協議していく  
⇒土木事務所は専門家も入り、愛護会の意見を反映しながら山崎公園里山管理計画を作成中。緑税を使い改善をしていくことになった。

## <3年目の活動方針>

- ① くさぶえのみちの課題については、土木事務所主催の9/29現地見学会に参加して意見を述べ、今後の再整備計画に反映してもらう。
- ② 山崎公園の桜の根露出、噴水の復活については2019年度土木事務所計画に織り込む予定との事なので、ウォッチしていく。



- ③ 山崎公園里山保全計画については、山崎公園愛護会を通じて2018年度の計画の確定、2019年度の実施スタートを地域応援していく。
- ④ 公園、緑道の保全に、愛護会を中心に地域住民が参加していく。